



# 地域ぐるみで子どもを育みましょう 「育もう 地域の愛で 子どもの未来」

市では、人間力の高い心豊かでたくましい宮っ子を育む取り組みを進めています。学校教育や家庭でのしつけだけではなく子どもたちを健やかに育むことは難しく、地域社会の中での、他者との多様な関わりや体験が求められています。

**地域に根差した活動  
「魅力ある学校づくり  
地域協議会」**

■魅力ある学校づくり地域協議会とは 学校やPTA、自治会などの地域の団体・企業などが一体となって地域の子どもの心豊かでたくましく育むために、ともに考え、協力して行動する組織です。

市内全ての市立小・中学校ごとに設置しており、学校を拠点に地域の特性を生かした「学校教育の充実」と「家庭・地域の教育力向上」を図りながら、地域の大人が地域ぐるみで地域の子どもを育てるため、地域に根差した活動に取り組んでいます。

具体的には、学校の課題や取り組みに関する意見交

## 子どもたちの声

- ホタルについて学び、ホタルの種類によって光るテンポが違うことを、豆電球を使って発表しました。
- 収穫祭で臼ときねで餅つきを体験しました。みんなで力を合わせて作ったつきたてのお餅はおいしかったです。
- 田植えや稲刈りなどを体験し、食べ物を大切にしようと思いました。給食も残さず食べるようにしています。



▲4・6年生の皆さん

換や学校マネジメントシステムによる学校評価を通じた学校運営への参画、学校支援ボランティアのコーディネート、地域ぐるみの児童生徒の健全育成事業の実施、家庭・地域の教育力向上事業の実施など、学校と地域が連携して、学校を核に地域ぐるみで教育活動を進めています。

■魅力ある学校づくり地域協議会にご協力を 魅力ある学校づくり地域協議会では、学校のさまざまな活動を支援していただけるボラ

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。  
 区 地区市民センター、出 出張所、選 生涯学習センター、参 うつのみや表参道スクエア、HP ホームページ、Eメールアドレス、地域コミュニティセンター、活 市民活動センター

## 子どもは地域の宝

富屋小学校地域協議会  
会長 池田 貞夫さん



私は、学校での学習の内容をさらに定着させるため、授業で学んだことを実際に「体験」することが大切だと考えています。そのために、「富屋ふるさと学習」の支援などをしています。例えば、3年生でホタルを飼育したり観察したりすることで、生き物の生態や自然環境の大切さなど、理解がより深まります。

また、6年生の民話語りでは、自分で選んだ好きな民話を暗記し、下級生の前で発表します。この経験を通して表現力や思考力、判断力を身に付けることができます。

その他にも、富屋地区には豊かな自然・歴史・文化があります。それらを実際に目で見て感じ取り実体験をするなど、地域に根差した学習を通し、将来、地域に愛着を持ってくれる大人になってほ



▲収穫祭における農作業体験



▼ホタルの幼虫を放流

しいと思っています。

子どもは地域の宝です。さまざまな経験を通し、地域の子どもたちが心豊かでたくましく育つには、地域の皆さんの協力が必要だと思います。

◎夏休み子ども落語教室 ▽日時 7月3・24日、8月5・19・28日。午後2時～3時30分。全5回▽会場 東図書館(中今泉3丁目)▽内容 日本の伝統話芸「落語」の基本を学び、「こぼなし」の発表にチャレンジする▽対象 小学生▽定員 先着10人▽申込 6月15日午前9時30分から、直接または電話で、東図書館☎(638)5614へ。

**子どもの家・留守家庭児童会**

- 昼間、保護者が家にはいない家庭の小学生が対象
- おやつや遊び・休憩など生活の時間として過ごす
- 専任の指導員が運営

**宮っ子ステーション**



**放課後子ども教室**

- 希望する全ての小学生が対象
- 工作や料理教室など体験活動や放課後の学習を行う
- コーディネーターを中心に地域の協力者が運営

「宮っ子ステーション」はPTA、自治会などの地  
**放課後の安全安心な子どもの居場所**  
 各小・中学校や教育委員会が募集しているボランティア制度（街の先生）に登録するか、各魅力ある学校づくり地域協議会が発行する広報紙などをご覧ください。  
**活動事例** 市団にて各地域の活動事例を掲載していますので、ご覧ください。

**子どもの家・留守家庭児童会**  
 子どもの家・留守家庭児童会の子どもの声として、放課後子ども教室に、体験や交流の場である「放課後子ども教室」と留守家庭児童会の生活の場である「子どもの家・留守家庭児童会」の2つの事業を一体的に運営し、学校を拠点に地域や学校と連携しながら、安心安全な子どもの居場所を提供しています。  
**放課後子ども教室** 子どもたちは、放課後の時間に、さまざまな体験から多くのことを学ぶとともに、子どもと地域の大人の絆が作られることにより、コミュニケーション能力などの生きる力を身に付けています。  
 ▽活動拠点 50小学校区。今後、全市立小学校区での実施を目指します。  
 ▽対象 参加を希望する小学生。  
 ▽協力者募集 子どもたちの活動をアドバイザーできる人や、子どもたちの活動を見守ってくれる人を募集しています。詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。

地域の団体や育成者などで構成する運営組織が、放課後の子どもを健全に育むために、体験や交流の場である「放課後子ども教室」と留守家庭児童会の生活の場である「子どもの家・留守家庭児童会」の2つの事業を一体的に運営し、学校を拠点に地域や学校と連携しながら、安心安全な子どもの居場所を提供しています。  
**放課後子ども教室** 子どもたちは、放課後の時間に、さまざまな体験から多くのことを学ぶとともに、子どもと地域の大人の絆が作られることにより、コミュニケーション能力などの生きる力を身に付けています。  
 ▽活動拠点 50小学校区。今後、全市立小学校区での実施を目指します。  
 ▽対象 参加を希望する小学生。  
 ▽協力者募集 子どもたちの活動をアドバイザーできる人や、子どもたちの活動を見守ってくれる人を募集しています。詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。

## 子どもたちの声

- 放課後子ども教室に参加するのが楽しみです。毎回待ち遠しいです。
- 射的や手話、工作など、いろいろな経験ができました。
- いろんな学年の人と一緒に活動するので、上級生ともお話しするようになりました。



▲2年生の皆さん

**児童会** 子どもたちは、放課後の集団生活の中で、心豊かで健全に育つとともに、家庭生活や社会生活において必要な基本的習慣を身に付けています。  
 ▽活動拠点 66小学校区。  
 ▽対象 昼間、保護者が家にはいない小学生。  
 ▽人材登録制度 子どもたちの放課後生活を支援してくれる指導員を募集しています。詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。  
**生涯学習課** ☎(632)2676

## 楽しく有意義な放課後の時間を

陽光宮っ子ステーション

コーディネーター 岡本 麗子さん



親が安心して働くには、放課後になっても安全で安心して子どもを見てくれるところが必要です。そのような受け皿があったらうれしいだろうなという思いから、陽光宮っ子ステーションの立ち上げに携わり、10年目を迎えました。

普段は、子どもたちが放課後に体験するプログラム作りと、それに協力してくれるアドバイザーをコーディネートしています。安全で安心な放課後の居場所という思いからスタートしましたが、今では、子どもたちはもちろん、保護者の皆さんからも「貴重な体験をさせてもらった」という感想をいただくようになりました。

例えば、物づくりを経験したときは、作品が出来上がったときの喜びを、バスケット体験したときは、シュートできた喜びやみんなで協力して試



▲物づくり教室でストロー飛行機を製作

合に勝つ喜びを、子どもたちは味わうことができます。そして、そのような活動を通して子どもたちが変化し、成長していくのを見守るのが、私自身の楽しみでもあります。

これからも、子どもたちの元気で明るい笑顔を大切にしながら、新しい活動プログラムも取り入れて、楽しく有意義な放課後の時間を提供していきたいと思っています。協力していただける活動アドバイザーや、活動を見守っていただける人も随時募集しています。

◎**幼児向け補助輪取り教室** ▽日時 6月25日(土)午前10時～正午。午前9時50分から受け付け▽会場 市サイクリングターミナル(福岡町)▽内容 子どもの補助輪取りの手伝い▽対象 市内在住の5歳以上の子どもの保護者▽定員 抽選10人▽費用 500円(保険料・飲物代)▽申込 6月11日(消印有効)までに、往復はがきの往信に住所・子どもの氏名・ふりがな・電話番号・年齢・性別を、返信に郵便番号・住所・氏名を書き、〒321-0342福岡町1074-1、市サイクリングターミナル ☎(652)4497へ。